



第58号 平成30年 3月 1日

発行所/ 神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360  
(E-mail)[info@fukusei.jp](mailto:info@fukusei.jp) (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>

#### 《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として  
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切にし 希望をもって医療と福祉に献身します

#### 《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療  
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成  
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します
- 3 経営の安定化  
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します
- 4 地域包括ケアシステム構築への貢献  
新規事業との連携を強化し、地域医療・福祉に貢献します



### 小規模多機能居宅介護事業所 マリアの家 開所一年を迎え

マリアの家 管理者  
大石美幸

小規模多機能居宅介護事業所マリアの家に、二度目の春が訪れようとしています。  
昨年の今頃は、私たちスタッフも利用者様とのどんな出会いがあるのだろうと、わくわくしていました。その反面、地域の皆様のニーズに応えることができるだろうかと不安もありました。しかし、神山区の区長様はじめ多くの方々のご支援により少しずつではありますが、皆さんのお役に立てる事が増えてきました。現在ではマリアの家を利用する方も徐々に増え、地域の方からもいろいろなご相談を頂いています。「久しぶりに夫婦で旅行へ行くので、母を二泊お願いします。」「孫の子守りをしなくてはいけなくなったので、明日父を一日利用させてもらってもいいかしら？」など、急なご相談にも対応しています。また、「ちょっと散歩しながら寄ってみました」と見学される方もいらっしゃいました。是非、皆様も近所の方々とご一緒に来ていただければ、マリアの家のスタッフがいつでもご案内いたします。これからも、地域の皆様に必要とされる事業所を目指して努力していききたいと思います。

次のページにはマリアの家の一日を紹介していますご覧になって下さい。



# 『マリアの家』の一日

	泊まり	通い	訪問
7:00	排泄介助 朝食の準備 朝食		
8:00	口腔ケア トイレ誘導	お迎え	身体介護 生活援助
9:00	バイタル測定	到着 バイタル測定	
	処置 入浴		
10:00	水分補給 (随時)		身体介護 生活援助
11:00	昼食の準備 嚥下体操		
12:00	昼食 口腔ケア		
13:00	トイレ誘導 臥床		身体介護 生活援助
14:00	レクリエーション		
15:00	おやつ		
	後片付け	送り準備	
16:00	見送り	送り	身体介護 生活援助
17:00	夕食の準備		
18:00	夕食 口腔ケア トイレ誘導		
19:00	臥床		
20:00	個々に合わせた 入眠		



マリアの家のロゴ付きの車で  
お迎えに上がります



到着したら、体温・血圧などの測  
定をし体調を確認します



生活リハビリ中…個人に合わせ  
たリハビリを行います



お身体のご不自由な方でも  
ゆっくり入浴できます



食事の前には嚥下体操を行い  
誤嚥防止に取り組んでいます



直前に盛り付けたごはんは温  
かく、食欲もわきます



毎日行われるレクリエーションは季節感を大切にしています  
先月は豆まきを行いました



車椅子のまま乗車し、ご自宅へ  
お送りします



今日のおやつはきなこ黒蜜ブッセ  
温かいお茶と一緒に



「さようなら、またね！」とお帰  
りになりました



時には暖かくして夜のお散歩に  
(お泊りの方)





## 委員会紹介⑩ 質向上推進委員会

委員長 森田秀一郎

今回は、「質向上推進委員会」を紹介いたします。当委員会は、委員の人数が5名（診療部2名、看護部1名、事務部2名）の院内で一番人数が少ない委員会です。委員会の開催は、2ヶ月に1回（年間6回）、内容は、医療の質及び患者サービスの向上を目的に活動しています。また、5年ごとに行われる日本医療機能評価機構の認定審査が円滑に受審できるようにする為の準備も活動の1つです。今後も特に患者サービス向上には力を入れていきますので、病院へのご要望がございましたら、ご意見箱へ投書していただくか、直接職員へお申し付け下さい。尚、ご意見箱は院内4ヶ所（外来待合室1ヶ所、療養病棟2ヶ所、ホスピス病棟1ヶ所）に設置しております。よろしくお願いいたします。



## 連載！ 復生病院で働いた人々⑥

シスター 徳永美智子

復生病院で働いた人々のシリーズ第6回目は、Kさん（女性）についてお話をしましょう。Kさんは青森県にあるカトリック幼稚園で幼児教育者として長年働かれました。その後、定年退職をされてから、カトリック新聞に掲載されていた復生病院の記事を読み、又、モロカイ島のダミアン神父の本を通して、ハンセン病の方たちのために奉仕したいという熱い望みをもって就職されました。昭和62年から平成12年3月に退職されるまで、看護補助の仕事を通して、ハンセンの方たちの手となり足となって約13年間の奉仕をして下さいました。平成12年に退職されてからは青森に帰られましたが、1年に一回は復生病院に勤務していた同僚と共に箱根等を旅するために、御殿場を訪問されていました。又、青森名産のリンゴやジュースを毎年送って下さり、遠く離れても、復生病院の入院者を気遣って下さる方でした。患者さんに対して分け隔てなく接しておられた姿を思い出します。

Kさんは、平成25年10月に亡くなりましたが、私たちの心には今もその思い出が残っています。今回のKさんのお話をもって「復生病院で働いた人々」のシリーズは終わります。129年の長い歴史の中で、多くの方々が復生病院で看護師、看護補助、給食関係、事務、営繕等の仕事を通して働いて下さいました。その方たちが、今の復生病院を支え作り上げて下さいました事を感謝いたします。尚、カトリック新聞は病院外来の新聞ラックに常時おいてありますので興味のある方は一読いただけたら幸いです。又、モロカイ島のダミアン神父については、小田部胤明著「救ハンセン病の使徒 ダミアン神父」が発行されています。



## 今回のおすすめ



### 『神山自然公園 笑顔の森』



私のおすすめは、神山の「神山自然公園 笑顔の森」です。公園というと遊具があり子供が遊ぶ場所というイメージがあります。この公園は人工芝のゲレンデや素敵な遊具ももちろんありますが、敷地が広いのでまず驚きました。レジャーシートを敷いて寛げそうな手入れされた芝生スペースに裏山には遊歩道。初めて行った時に子供以上に大人の自分の方がワクワクしてたのを覚えています。遊歩道にはウッドチップが敷き詰められており、フワフワとした感触の上を歩くと自然と笑みがこぼれます。子供ももちろん楽しめ、大人ものんびりと自然に触れ合えるのでおすすめです。

（紹介者 外来 内田伸子）

## 外来担当表

心療内科、緩和ケア外来は予約制

土曜日の内科の診察は第2週のみ



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(林)	内科(平田)	内科(林)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科(岡部) 第2週のみ 心療内科(飛澤) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	緩和ケア外来 (平田)	休診	休診	

## 皮膚科外来予定表



太田 有史 医師	診察日	3 / 3 3 / 3 1	・	4 / 7	・	5 / 5 休診
新村 真人 医師	診察日	3 / 1 0	・	4 / 1 4	・	5 / 1 2
井ノ口早苗 医師	診察日	3 / 2 4	・	4 / 2 1	・	5 / 1 9
石地 尚興 医師	診察日	3 / 1 7	・	4 / 2 8	・	5 / 2 6

都合等により、休診や代診の場合があります。お電話でお問い合わせのうえご来院下さい。

## 新しい仲間の紹介 「宜しく願います♪」



芹澤 迪子 (ホスピス 看護補助)  
介護の仕事は初めてでわからない事だらけですが安心して過ごせる様丁寧な介護をしたいと思います。



## 院内の梅の花が咲き出しました

病院南側駐車場の奥には数多くの梅が植えられています。一部では「復生梅園」(笑)と呼ばれています。これから赤や白やピンクの花が次々に咲き出し香りと共に楽しませてくれることでしょう。アンナ病棟の病室からも見る事が出来ますので、入院されている方も是非ご覧になって下さい。そして4月に入るところには桜が咲き出します。皆さんお楽しみ!!

## 職員募集

薬剤師・看護師・介護員  
見学も出来ますので、ご連絡下さい。

連絡先：0550-87-0004 担当：森田

## お知らせ

病院ホームページが新しくなりました。  
是非ご覧になって下さい。

<http://www.fukusei.jp/>

## 編集後記

寒い冬から雪よりも花粉の方が気になる春になってきました。

花粉は嫌ですが綺麗な桜の花が見れる春が大好きです。季節の変わり目、体調に気をつけてください。

次号もお楽しみに。

栗

